

平成28年度12月補正予算案

I 規模

一般会計	(債務負担行為)	▲1億7,503万円)
<u>一般会計の12月補正予算規模としては過去最大</u>		199億 599万円
特別会計	(債務負担行為)	4億8,900万円)
		5億1,452万円
企業会計		16億円
<hr/>		
総額	(債務負担行為)	3億1,397万円)
		220億2,051万円

II 補正予算案の概要

	(債務負担行為)	▲1億7,503万円)
<u>1 一般会計補正予算案</u>		<u>199億 599万円</u>

	(債務負担行為)	▲10億8,503万円)
(1) 国の補正予算関連		189億3,080万円

ア 「地方創生拠点整備交付金」活用事業 6億1,000万円
国の補正予算で創設された「地方創生拠点整備交付金」を活用し、地方創生の取組みをさらに推進していくための事業を実施。

① 旧安川邸利活用事業 3億3,000万円
歴史的価値の高い建造物や庭園を活用したにぎわいの創出を図るため、夜宮公園に隣接する旧安川邸の建物及びその周辺の整備に要する経費。

② 小倉城周辺魅力向上事業 2億8,000万円
小倉城エリアにおけるにぎわいの創出等を図るため、物販等の施設整備や天守閣内の展示リニューアルに要する経費。

(債務負担行為 ▲10億8,503万円)

イ 公共事業 144億4,580万円

国の2次補正予算を活用して、老朽化に対応した小・中学校の大規模改修など平成29年度以降実施を予定していた事業の一部を前倒して計上するもの。

- ① 小・中学校の大規模改修事業 7億2,970万円
小・中学校（八児小学校ほか3校）の大規模改修に要する経費。
- ② 小・中学校の外壁改修事業 5億2,040万円
小・中学校（城野小学校ほか6校）の外壁改修に要する経費。
- ③ 小・中学校のグラウンド整備事業 2億2,086万円
小・中学校（大積小学校ほか5校）のグラウンドの整備に要する経費。
- ④ 小学校の空調設備整備事業 15億9,170万円
小学校（大里東小学校ほか40校）のエアコン整備に要する経費。
- ⑤ 中学校のエアコン更新事業 1,924万円
足立中学校の既設エアコンの更新に要する経費。

(債務負担行為 ▲4億3,144万円)

- ⑥ 市営住宅整備事業 6億2,835万円
市営住宅（北横代団地ほか2団地）の前倒し整備等に要する経費、及びそれに伴い不要となる債務負担行為の補正。
- ⑦ 市営住宅計画保全事業 10億 680万円
市営住宅の老朽化に対応するための、浴室天井や外壁等の長寿命化工事に要する経費。

(債務負担行為 2億3,000万円)

- ⑧ 道路・街路事業 32億8,896万円
幹線ネットワークの強化等を図るための、道路・街路の整備等（戸畑枝光線ほか29路線）に要する経費。
- ⑨ 河川改修事業 3億5,450万円
浸水対策を推進するための、河道掘削や護岸整備等（紫川ほか4河川）に要する経費。
- ⑩ 公園整備事業 1億1,000万円
公園の園路・広場の整備のほか、スタンド席防水工事等の長寿命化対策など（勝山公園ほか3公園）に要する経費。
- ⑪ 皿倉山リニューアル事業 5,000万円
帆柱公園立体駐車場の園路・植栽等の周辺整備に要する経費。

- ⑫ **折尾地区総合整備事業** 10億円
JR 筑豊本線の高架工事及び日吉台光明線の用地補償に要する経費。
- ⑬ **小倉駅南口東地区市街地再開発事業** 3億円
再開発ビルの整備に伴う再開発組合への補助に要する経費。
- ⑭ **海岸（高潮）事業** 1億 100万円
高潮による災害から市民生活を守るための、護岸整備に要する経費。
- ⑮ **戸畑浮棧橋再整備事業** 1億5,720万円
若戸渡船利用者の利便性及び安全性や渡船の安定的な運航を確保するための、浮棧橋の再整備に要する経費。
- ⑯ **響灘東地区処分場整備事業** 33億 50万円
廃棄物処分場の消波ブロック製作や護岸工事などに要する経費。
- ⑰ **障害福祉施設整備事業** 1億8,300万円
障害者（児）が安心して生活できる環境づくりのための、障害福祉施設の整備費用の補助に要する経費。
- （債務負担行為 ▲5億3,700万円）
- ⑱ **総合療育センター再整備事業** 5億3,700万円
総合療育センターの前倒し整備に要する経費、及びそれに伴い不要となる債務負担行為の補正。
- （債務負担行為 ▲3億4,659万円）
- ⑲ **小倉南図書館整備推進事業** 3億4,659万円
小倉南図書館の前倒し整備に要する経費、及びそれに伴い不要となる債務負担行為の補正。

ウ 一億総活躍社会の実現 38億7,500万円

- ① **（仮称）北九州働き方フォーラム開催事業** 500万円
来年1月（予定）の「（仮称）北九州働き方フォーラム2016」の開催に要する経費。
- ② **未就業女性人材活用のための戦略策定事業** 2,000万円
未就業女性の人材活用を推進するため、市内在住の女性や市内企業に対する調査の実施等に要する経費。
- ③ **臨時福祉給付金事業（経済対策分）** 38億5,000万円
平成28年度分の市民税（均等割）が課税されていない方を対象とした、1人につき1万5千円（2年半分の一括）の支給に要する経費。

(2) 「地方創生推進交付金」活用事業 (債務負担行為 5, 250万円)

北九州市版「生涯活躍のまち」形成事業 (債務負担行為 5, 250万円)

① 定住・移住促進事業 (債務負担行為 1, 100万円)

首都圏等の移住希望者からの相談に対応するための、東京事務所における相談員配置に要する債務負担行為の設定。

② シニア活躍！セカンドキャリア支援プロジェクト事業

(債務負担行為 4, 150万円)

首都圏等からのアクティブシニアの定住・移住促進を図るための、シニア求人支援員及びセカンドキャリア支援員によるマッチングなどの就業支援に要する債務負担行為の設定。

(債務負担行為 4億4, 960万円)

(3) 福祉・子育て・教育

2億8, 108万円

① 障害者（児）短期入所事業 1億 894万円

短期入所サービスの運営について、増加が見込まれる給付に要する経費。

② 精神障害者保健福祉対策事業 3, 624万円

措置入院や救急医療の実施等について、増加が見込まれる給付に要する経費。

③ 障害者スポーツセンター整備事業 780万円

利用者が円滑に利用できる環境整備を図るための、現施設のレイアウト変更に要する経費。

④ 保育所等における業務効率化推進事業 1億2, 200万円

保育士の負担軽減を図るための、保育業務支援システム導入費用の補助に要する経費。

⑤ 学校給食調理業務民間委託事業 (債務負担行為 3億3, 420万円)

平成29年度に新たに民間委託を実施する小学校6校・中学校1校（中学校については、小学校で調理したものを配送する方式）に係る調理委託契約に要する債務負担行為の設定。

(債務負担行為 3, 070万円)

⑥ 小池特別支援学校スクールバス運行委託等事業 610万円

スクールバスの増車に伴う整備や運行委託契約に要する経費。

⑦ 中央図書館窓口業務等委託事業 (債務負担行為 8, 470万円)

中央図書館の窓口サービス業務等の委託契約に要する債務負担行為の設定。

(4) 雇用の創出 (債務負担行為 2億5,790万円)

- ① **ウーマンワークカフェ北九州運営事業** (債務負担行為 5,720万円)
ウーマンワークカフェ北九州の運営委託契約に要する債務負担行為の設定。
- ② **若者ワークプラザ北九州運営事業** (債務負担行為 1億6,960万円)
若者ワークプラザ北九州の運営委託契約に要する債務負担行為の設定。
- ③ **北九州で働こう！U・Iターン応援プロジェクト**
(債務負担行為 3,110万円)
北九州市U・Iターン応援オフィスの運営等委託契約に要する債務負担行為の設定。

(5) 人件費補正 5億9,751万円

- ア 一般会計分** 5億7,141万円
人事委員会の勧告等に基づく給与改定(+0.14%)及び期末・勤勉手当支給割合の変更(+0.1月)等に伴う、職員給の補正。
- イ 特別会計に係るもの** 2,610万円
給与改定及び期末・勤勉手当支給割合の変更等に伴い、介護保険特別会計に対する一般会計からの繰出金を補正するもの。

(債務負担行為 1億5,000万円)

(6) その他 9,660万円

- ① **北九州空港新規海外路線集客強化事業** 3,700万円
平成28年12月就航の釜山線、仁川線の安定化や拡充を図るための、国内外に対する重点的な集客活動に要する経費。
- ② **“戦争の記憶”保存・継承事業** 500万円
米国国立公文書館における本市の第二次世界大戦等関連資料などの調査に要する経費。
- ③ **美術館大規模修繕事業** (債務負担行為 1億5,000万円)
美術館大規模修繕工事について、増加が見込まれる工事に要する債務負担行為の設定。
- ④ **北九州国際会議場施設整備事業** 2,460万円
老朽化した高圧受電設備の更新等に要する経費。
- ⑤ **「水と緑の基金」積立事業** 3,000万円
市民より申し出のあった寄附金を基金に積み立てるもの。

2 特別会計補正予算案 (債務負担行為 4億8,900万円)
5億1,452万円

(1) 公債償還特別会計 2億4,000万円

国の補正予算関連

土地取得特別会計の元金償還に要する経費。

(2) 土地取得特別会計 (債務負担行為 4億8,900万円)
2億4,000万円

国の補正予算関連

折尾地区総合整備事業の進捗により、先行取得を行っていた土地の買戻しに伴う市債の元金償還に要する経費。なお、市債の償還は公債償還特別会計を通じて行うもの。

その他

戸畑枝光線の街路事業の進捗を図るため、用地の先行取得に要する債務負担行為の設定。

(3) 人件費補正 3,452万円

介護保険特別会計 ほか2会計 3,452万円

人事委員会の勧告等に基づく給与改定(+0.14%)及び期末・勤勉手当支給割合の変更(+0.1月)等に伴う、職員給の補正。

3 企業会計補正予算案 16億円

(1) 工業用水道事業会計 1億円

国の補正予算関連

工業用水道の安定給水を確保するための、配水管の更新に要する経費。

(2) 病院事業会計 9億円

北九州市立医療センターにおいて、増加が見込まれる高額薬剤等の購入に要する経費。

国の補正予算関連

浸水対策や地震対策等の促進を図るための、管渠^{きよ}の布設等に要する経費。

4 繰越明許費

216億8,857万円

繰越明許費については、道路、河川、街路事業などにおいて、適正な工期を確保できないことや、関係機関との協議に日時を要したことなどの理由により、年度内の事業の執行ができない見込みのものについて、全会計で216億8,857万円を繰り越すもの。